

# ROSE

文化情報誌  
ロゼ

2009 AUTUMN Vol.69

ROSÉ THEATRE  
ART INFORMATION  
OF FUJICITY  
CULTURE MAGAZINE  
ROSÉ

カルタハカタル

潤井川かるたの小径から

INTERVIEW

湖月わたる

裕な大人時間

宝塚レビューの楽しさ

EVENT CALENDAR 2009

ふじ少年少女芸術劇場

はばたく静岡国文祭

THE STAGE SIDE STORY

Flash Back

INFORMATION FROM ROSÉ THEATRE



ROSE ロゼ

富士市文化情報誌 ロゼ 2009年 10月発行 (第69・秋号)

発行/財)富士市文化振興財団 〒416-0953 富士市豊原町1750番地 TEL.0545-60-2510(代) 企画・編集・制作/財)富士市文化振興財団 株式会社プロダック



## Art Generation 2010

### 新進アーティスト作品展Ⅷ

展示期間/2010.2.27 (sat)-3.7 (sun) 10:00~18:00 (最終日は17:00まで) 富士市文化会館(ロゼシアター) 展示室 入場無料  
同時開催/Art Generation 2009 優秀賞受賞 清水玲子作品展「作りかけの胎子」



Art Generation 2010

# 作品募集

応募用紙受付期間/2009.12.1(tue)-2010.2.11(thu) [高校生の部]同時募集

お問い合わせ/財)富士市文化振興財団<新進アーティスト作品展>係 TEL.0545-60-2510  
主催/財)富士市文化振興財団 協賛/静岡新聞社・静岡放送 富士ニュース社 静岡朝日新聞社 静岡朝日テレビ放送/ターナー色彩株式会社



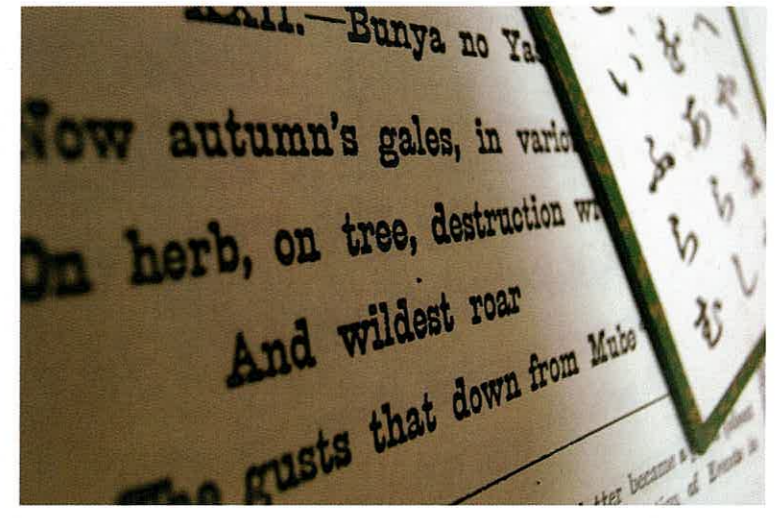
この印刷は環境保護のため  
「Non-VOCインキ」を使用しています。



Interview ● 湖月わたる

## Contents

- **カルタハカタル**  
潤井川わたるの小径から ..... 1
- INTERVIEW  
**湖月わたる**  
一人じゃないんだなというのを深く感じました ..... 2
- 特集  
宝塚レビューの楽しさ「水落 深」 ..... 5
- EVENT CALENDAR 2009  
平成21年度10月~12月 自主事業  
情報先取り! 魅力あるイベント満載! ..... 7
- 特集  
ふじ少年少女芸術劇場  
小中学生招待コンサート ..... 9
- はばたく静岡国文祭  
シリーズ 第7回 ..... 11
- THE STAGE SIDE STORY  
市民台唱「第九」 ..... 12
- Flash Back  
■ロゼシアター主催事業  
2009年5・6・7月 ..... 13
- INFORMATION FROM ROSÉ THEATRE  
◆ロゼ チケットセンター移転のお知らせ  
◆ロゼメンバーズクラブ「友の会」会員制度変更のお知らせ  
◆チケット購入方法  
◆レストラン「ロゼ」のバイキング  
◆プレゼントクイズ  
◆休館日のお知らせ  
◆編集後記 ..... 14

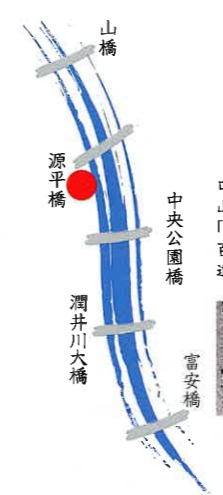


Now autumn's gales, in various freak,  
On herb, on tree, destruction wreak,  
And wildest roar  
The gusts that down from Mube pour. (Bunya no Yasuhide)

右の英文は、一八六六年にロンドンで刊行された初の英訳版百人一首『JAPANESE ODES』の中の「吹くからに」です。訳者は、E.V.ティキンズという英国人。一八六三年に軍医として来日した彼は、日本文学に強い関心を持ちました。やがて自ら翻訳を手がけるようになり、百人一首の英訳に取り掛かります。とはいえ今と違い情報の少ない時代です。作業は多難を極めたようで、英訳の跡からは彼の奮闘ぶりがうかがえます。英文最終行をご覧ください。"The gusts that down from Mube pour."直訳すると「むべから吹き降ろす風」ですが、「むべ」(What's "Mube"?)これについて英訳版の脚注には次のように記されています。

"Mube is a mountain noted for the violent winds there met with."  
"むべ"は「山」を「なるほど」という意味ではなく、山の名前と誤解していたようです。誤訳といってしまうとそれはそれなのですが、おもしろいと思わせる「迷訳」です。

ちなみにこの結びには、「山」と「風」の二字を合わせ「嵐」さらには「嵐」は「荒らし」を掛ける修辞表現が用いられています。ニホンゴハムズカシイ。



ロゼシアターの東を流れる潤井川。山橋から富安橋までの治堤は、「潤井川わたるの小径」と名づけられ、百人一首を彫り込んだ石版百枚が、道行く人々を楽しませています。



**文屋康秀** (ふんやのやすひで 生没年不詳)  
平安時代前期に活躍。六歌仙・三十六歌仙の一人。百人一首には、子の朝康とともに入撰。小野小町と親密だったと伝えられる。

かるたは語る  
潤井川わたるの小径から  
**カルタハ**

吹くからに 秋の草木のしとつれば  
むべ山風を あらしとていふらむ 文屋康秀

(訳) 吹いたはしから秋の草木が萎れてしまつので、なるほど、山から吹き下ろす風を「あらし」と言うのだろう。



◆宝塚歌劇団に入団しようと思ったとき  
っかけは？

十歳位の時に宝塚の舞台を観て、そのカ  
ツコよさに惹かれて、私もいつかの舞台  
に立ちたいと思ったのが最初ですね。

◆芸名はご自身で決めるんですか？

人それぞれだと思うのですが、私の場合  
は家族会議で話し合って決めました。

◆入団した後は、トップを目標に頑張っ  
ていらっしたんですか？

本当にダンスが上手な方、歌に秀でてい  
る方、素敵なお芝居をされる方、色々な  
方々が集まって一つの組が成り立っていて、  
その中にトップスターという絶対的存在  
があるんです。観客として観ていた頃は  
トップスターは単純にすごい憧れの存在  
でした。でも、実際に入団してからは、絶  
対にトップになりたいと思っていたわけ  
はないんです、本当に魅力的な方がたく  
さんいらっしやるので。でも、その中で、生  
懸命一作品づつ重ねていくうちに、新人  
公演の主役を頂いて、改めてその主役の  
凄さみたいなものを体験しましたね。そ  
れが、改めて目標になると同時に、トッ  
プになるにはもっと日々の鍛錬と努力を  
していかなないと、とても憧れているだけ  
は無理だということを実感しました。な  
りたいということだけでなく、まず今何  
をしなければいけないかということ、二つ  
一つの公演にトライしていくうちに段々  
近づいてきたという感じですね。

◆トップになった瞬間、一番感じたこと  
は何ですか？

お話を頂いた時は凄く嬉しかったのと同

◆退団後も舞台女優として活動して  
いこうと思った気持ちは？

退団公演までは、本当に目まぐるしい  
毎日、沢山の舞台に立たせていた  
だいたなという満足感で一杯だったん  
ですけれど、最後の東京公演が始まっ  
たときに、この幕が下りたらもう自  
分の舞台は無くなったと思ったら、すこ  
く寂しくて涙が止まらなくなっちゃ  
ったんです。今まで舞台上で憧れてず  
っと頑張ってきた、好きなことだからこ  
そ頑張ってきた、自分の生きがいで  
あったものをストップさせる事は出来  
ませんでした。

◆宝塚現役時代と退団してからの  
一番の違いは何ですか？

宝塚は、同じ組の仲間と同じメンバ  
ーで作品を作りながら、みんな共  
に成長していききましたが、退団して  
からは二期一会。その作品ごとにスタ  
ッフ・キャストが集まる。その違いは  
すこく大きいと思いますね。でも、  
舞台を作るという情熱は変わりま  
せん。

◆退団した今だから話せる現役時代  
のエピソードはありますか？

たくさんあるんですけど、男役の  
イメージを保とうと普段からパンツ  
スタイルだったので、男性に間違われ  
たことが多々ありまして(笑)。数え  
上げたらきりがありませんけど、仕  
事であるホテルに泊まっていた時に、  
そのプールがすこく素敵だと聞いて  
いたので、プールに行ったら男性用水着  
を渡されたんです(笑)。素顔にサン  
グラスで行って、寝起きたので低

◆仕事オフの日は何をして過ごすのが  
一番多いですか？

そうですね、休みでも舞台から頭が離れ  
ないんですけど、舞台を観に行ったり、美  
術展に行ったりしてますね。舞台という  
生の世界で生きているので、そこで受け  
た感動とかが体に残っていて刺激になり  
ます。雨が降ったりしていると、家で映  
画のDVDを見たりしてます。

◆今回の作品「レザネ・フォル」の見所、  
意気込みをお願いします。

メインキャストは、星組に携わった方々ば  
かりで、退団してそれぞれ女優活動を  
しています。運命のいたずらが生んだ、  
愛と希望、感動に満ちあふれた書き下  
ろしミュージカル。私たちにしか出来ない  
華やかなダンスシーンや、私たちにしか  
出来ないパフォーマンスをお見せしたいな  
と思っています。

◆最後に、この情報誌を手にする方へメ  
ッセージをお願いします。

静岡は、宝塚時代にも公演させて頂いた  
り、退団してからも何度も伺わせていた  
だいて、すこく御縁を感じていてとても  
楽しみにしています。舞台は生で、劇場  
に足を運んだからこそ得られる感動と  
臨場感と夢の世界が待っていますので、  
舞台を観たことがある方はもちろん、観  
たことがない方もこれを機会に是非足  
を運んでいただきたいです。私たちが全  
身全霊をかけて舞台で演じていますの  
でぜひ観にいらしてください。

ありがとうございました。

文/矢部哲也 撮影/廣瀬貴礼

# 一人じゃないんだなというのを凄く感じました。

時に、責任感というか重圧みたいなもの  
を感じました。お披露日公演の稽古が  
始まってからは、譜面の量の多さと取材  
の多さに驚きました。それから、自分の  
事だけでなく、組の事、作品全体のこと  
を考えるようになりましたね。目まぐ  
るしくお稽古が進んで、初日の最後に大  
きくて重い羽を背負い大階段を降りて、  
お客様の拍手を頂いた瞬間に、ここに  
られる自分の幸せを感じました。それに、  
一人じゃないんだなというのを凄く感じ  
ました。組のみんなに支えられているか  
らこそトップでいられるわけで、みんなと  
一緒に頑張っていこうと思いましたが、心  
援してくださる皆様に絶対に笑顔で帰  
って頂けるように作品に取り組み、とい  
うように変わりましたね。

い声で、「水着を貸してください」と  
言って渡されたものがやけにコンパク  
トだったんです。でも、女性用でも競  
泳用だったらこんなものなのかと思  
いつつ、さあ着替えようと思つたら……  
でもせつかく来たからには泳ぎたい  
と思つて、すこく恥ずかしかつたんで  
すけど勇気を出して、「すいません、  
女性用に変えてください」と言つて  
変えてもらいました(笑)。

## ●公演情報 宝塚OGスペシャル

Musical Review

# レザネ・フォル



出演：鳳蘭、麻路さき、湖月わたる、彩輝なお、星奈優里、瑠奈まり、苑宮令奈、陽色萌、水月舞、汐夏ゆりさ、南海まり、福井貴一

◆2009年11月23日(月・祝) ●開場17:30 ●開演18:00

◆ロゼシアター大ホール

◆入場料(全席指定・税込) / 均一:6,300円 ※未就学児入場不可

■チケット好評発売中

◆チケット取り扱い テレビ静岡事業部 / 054-261-7011

ローソンチケット / 0570-084-004 (Lコード/46850)

チケットぴあ / 0570-02-9999 (Pコード/396-912)

マルサン書店沼津仲見世店 / 055-963-0350

ピアゴ富士宮店 / 0544-24-6777 (代)

◆お問い合わせ / ロゼ・チケットセンター TEL0545-60-2500 (9:00~20:00)



十一月二十三日に宝塚歌劇の元トップスターたちが出演する大野拓史作、演出の宝塚レビュー「レザネ・フォール」が上演される。

「レザネ・フォール」とは「狂乱の時代」という意味だが、宝塚歌劇のレビューが大きく花開くことになった一九二〇年代末に物語を設定し、それが生まれるまでの姿を裏側から見ながら、同時に時代と共に今日まで歩んできた宝塚レビューの魅力や華やかに展開していく舞台である。

物語は一九二八年のパリから始まる。

# 宝塚レビューの楽しさ

文：水落潔（演劇評論家）

元憲兵大尉で関東大震災の時、無政府主義者の大杉栄と伊藤野枝を虐殺した罪に問われた甘粕正彦は、服役の後、単身パリにやって来た。甘粕はその後、中国に渡り満州国建設に関与し満洲映画協会の実力者として勢力を奮うが、敗戦の時自殺した実在の人物である。当時の甘粕はエリート軍人の道を踏み外して失意のどん底にあり、諜報員まがいの仕事をしていて、それが顕れて追われる身になっていた。彼はパリのレビュー小屋に迷いこむが、そこで日本からレビューの勉強に来ることになっている白井鐵造という青年に間違われた。白井は宝塚レビューの大家として知られる実在の作、演出家で、この時期に本場のレビューを学ぶためパリに来る予定にな



が少女ファンの心を掴み、次第に発展していった。二十四年には四千人収容の宝塚大劇場が開場し、二十七年にヨーロッパから帰国した岸田辰彌作、演出の日本初のレビュー「モン・パリ」が上演された。レビューとは「音楽を基盤に歌、ダンス、ドラマなどあらゆる要素を含み、近代人のセンスと欲求から生まれた、急速なテンポと自由性を持つ新形式の音楽劇」(「宝塚歌劇の七〇年」)であった。「モン・パリ」は幕なし十六場、上演時間時間半の作品で、主人公が船で神戸を出て中国、インド、エジプトを経てパリに行くまでの旅を軸に、様々な踊りやロマンスを織り込んだレビューであった。



た。白井鐵造はこの公演の振付と助手を勤めた後、一九二八年にパリに向かったのである。当時のパリはレビューの全盛期で、白井は一年余の滞在の後帰国して、一九三〇年に「パリゼット」を作った。パリゼットとは可愛いパリ娘の意味だが、当時パリで流行っていたシャンソン、ダンス、レビューの手法を取り入れた作品で観客を熱狂させた。宝塚の代名詞のようになっている「すみれの花



咲く頃」(お宝塚)は共に「パリゼット」の主題歌で、シャンソンに白井が日本の歌詞をつけた曲であった。白井はこの後も「花詩集」「ラ・ロマンス」など次々に秀作を発表し、宝塚レビューの黄金時代を築いた。

作、演出の大野拓史は九十六年に宝塚歌劇団に入った新進で、二〇〇四年に「飛鳥夕映え」の演出で大劇場デビューし、昨年は「源氏物語千年紀 夢の浮橋」の作、演出をしている。綿密な時代考証を下敷きにして繊細で美しい舞台作りをする作家で、史実とフィクションを織り交ぜた「レザネ・フォール」でもその持ち味を発揮することだろう。元トップ



※写真はすべて2007年宝塚OG公演「ドリーム・オン」のものです。

スターを網羅した出演者の顔ぶれは豪華である。風蘭は生来のエキゾチックな美貌と華やかな風姿と演技力で、七十二年に星組のトップスターになり「ベルサイユのばら」や「風と共に去りぬ」など今も再演を重ねる作品の初演に主演し「時代を築いた。退団後も数々のミュージカルに出演、日本を代表する女優である。麻路さきは九十四年に星組のトップになりダイナミックなダンスと立ち姿の美しさで観客を魅了した正統派の二枚目。湖月わたるは二〇〇三年に星組のトップになり「王家に捧ぐ歌」で芸術祭賞を受賞するなど、ダンス、演技力を備えた包容力のある男役として活躍した。



2007年度公演「ドリーム・オン」より

つていたのだ。甘粕はそんな事情は知らないものの、間違われたのを幸として、レビュー小屋で暮らすことになった。そこで彼はレビューに生命を賭けて生きる女性たちを知った。中でもドリーと親しくなり心魅かれるが、彼女は実は大杉栄がパリにいた時の愛人だった。不況と不安の狂乱の時代に、なぜ彼女たちは生き生きといられるのか。甘粕の問いにドリーはこう答える。「レビューは人々に勇気と救いを与えることが出来る。レビューは私の誇りです」と。

実在の人物二人を登場させ、事実とフィクションを織り交ぜながら、宝塚レビューの誕生秘話とその魅力を舞台で展開しようというのが作者のねらいである。

宝塚歌劇が誕生したのは一九二四年(大正三年)で、当初は宝塚少女歌劇といい、宝塚温泉の娯楽の一つとして発足した。ところがこれ



彩輝あやは二〇〇四年に月組のトップになり、大野演出の「飛鳥の夕映え」で主役の蘇我入鹿を演じている。退団後も華やかな風姿を生かして多くの作品に出演している。星奈優里は星組のトップ娘役として麻路さき、稔幸の相手役として活躍、とくに切れのいいダンスには定評があった。そのほか多くの元宝塚ジェニス、実力ある男優が出演する。華やかな顔ぶれが揃う「レザネ・フォール」に期待したい。

## 「水落潔プロフィール」

◆演劇評論家

一九三六年大阪生まれ。一九六〇年早稲田大学第一文学部演劇科卒業。一九六一年毎日新聞社入社。一九七〇年から学芸部演劇記者として同紙(筆名)の劇評を担当。学芸部副部長、編集委員、特別委員を経て九十六年退社、客員編集委員。二〇〇〇年に桜美林大学教授に就任。二〇〇七年退職。名誉教授。日本演劇協会理事。日本芸術文化振興会・セゾン文化財団・都民劇場・神奈川芸術文化財団の各評議員。富士市文化振興財団芸術委員

◆著書

「文楽」「上方歌舞伎」芸術選奨文部大臣新人賞受賞、「歌舞伎鑑賞辞典」「平成歌舞伎俳優論」「演劇散歩」「幸四郎の見果てぬ夢」など。



# EVENT CALENDAR 2009

## 12 DECEMBER

**12/11 金曜日** **伊勢正三プロデュース ロゼフォークプラザ2009**  
 出演:伊勢正三、加藤和彦、尾崎亜美、小原礼  
 大ホール  
 開場/18:30 開演/19:00  
 ●入場料(全席指定・税込) 均一/6,300円 ※未就学児入場不可  
 チケット発売日  
 ロゼ会員/9月19日(土)9:00~  
 一般/9月20日(日)9:00~



**12/12 土曜日** **劇団仲間「森は生きている」**  
 中ホール  
 1回目 開場/13:00 開演/13:30  
 2回目 開場/17:30 開演/18:00  
 ●入場料(全席指定・税込) 均一/4,000円  
 ※4歳未満入場不可  
 ※本公演に限り、託児0歳からお預かりいたします。(無料・要予約)  
 チケット好評発売中



**12/12 土曜日** **チケット発売日** **西本智実指揮 日本フィルハーモニー交響楽団**  
**会員(9:00~)**  
 プログラム:チャイコフスキー「くるみ割り人形」全曲版抜粋ほか  
 大ホール  
 公演日/2010年3月21日(日) 開場/14:30 開演/15:00  
 入場料(全席指定・税込)  
 S席/8,000円 A席/6,000円 学生/4,000円 ※未就学児入場不可



**12/14 月曜日** **小澤征爾指揮 新日本フィルハーモニー交響楽団**  
 ヴァイオリン:崔文洙  
 プログラム:ブラームス/ヴァイオリン協奏曲  
 プロコフィエフ/「ロメオとジュリエット」より  
 大ホール  
 開場/18:00 開演/18:30  
 ●入場料(全席指定・税込) S席/13,000円 A席/10,000円 学生/6,500円  
 ※未就学児入場不可  
 チケット発売日(同日とも発売初日特電0545-60-2520)  
 ロゼ会員/9月26日(土)9:00~電話受付のみ  
 ※会員割引なし、お一人様5枚まで(うち学生2枚まで)  
 一般/9月27日(日)9:00~電話受付のみ



## 11 NOVEMBER

**11/1 日曜日** **東京スカパラダイスオーケストラ "and PARADISE goes on..TOUR"**  
 大ホール  
 開場/17:30 開演/18:00  
 ●入場料(全席指定・税込) 均一/5,250円  
 ※3歳以上チケット必要  
 チケットお問い合わせ下さい。



**11/21 土曜日** **チケット発売日** **フルノーツ Super Jazz Live 2010**  
**会員(9:00~)** 出演:古野光昭(Bass)、川嶋哲郎(T-Sax)、大坂昌彦(Drums)  
 ゲスト:山下洋輔(Piano)、渡辺香津美(Guitar)  
 中ホール  
 公演日/2010年2月28日(日) 開場/17:30 開演/18:00  
 入場料(全席指定・税込)  
 1階席/6,000円 2階席/5,000円 学生/2,000円 ※未就学児入場不可

**11/22 日曜日** **一般(9:00~)**



**11/23 月・祝** **宝塚OGスペシャル Musical Re view**  
**レザネ・フォー ル ~愛と幻影の巴里~**  
 出演:鳳蘭、麻路さき、湖月わたる、影輝 なお、星奈優里、瑠奈まり、苑宮令奈、陽色萌、水月舞、汐夏ゆりさ、南海まり、福井貴一  
 大ホール  
 開場/17:30 開演/18:00  
 ●入場料(全席指定・税込) 均一/6,300円  
 ※未就学児入場不可  
 チケット好評発売中



## 12 DECEMBER

**12/5 土曜日** **鬼太鼓座40周年特別企画**  
**おんてこざ でんせつ おと だま**  
**鬼太鼓座「田説」破竹の音霊**  
 大ホール  
 開場/13:30 開演/14:00  
 ●入場料(全席指定・税込)  
 一般/4,000円 学生(3歳以上)/2,000円  
 ※2歳以下のお子様は、保護者1名につき1名までひき上鑑賞無料。  
 ただし、お席が必要な場合は有料。  
 チケット好評発売中



## 10 OCTOBER

**10/3 土曜日** **音楽を楽しむ秋の日**  
**~手作り楽器体験ワークショップ&ロビーコンサート**  
**未就学児のお子様からおじいちゃんおばあちゃんまで気軽に参加できる**  
**音楽体験プログラム**  
 1回目 10:30~12:00 リハーサル室(定員50名)  
 2回目 15:30~17:00 レセプションホール(定員80名)  
 ●参加費/各500円(小学生以上有料/小学生以下保護者同伴)  
 お申し込み/ロゼ・チケットセンター(0545-60-2500)までお電話ください。(※定員になり次第締切)  
 ◆館内で、ガレリアコンサート開催!(予定13:30~15:00)



**10/10 土曜日** **チケット発売日** **2010小林研一郎 第九演奏会**  
**会員(9:00~)** 指揮:小林研一郎  
 管弦楽:富士フィルハーモニー管弦楽団  
**一般(9:00~)** ピアノ:小林重矢乃  
 ソリスト:ソプラノ/岩下晶子 アルト/清水華澄  
 テノール/錦織 健 バリトン/初鹿野 剛  
 合唱団:富士ロゼシアター合唱団  
 プログラム:モーツァルト/ピアノ協奏曲第20番二短調K.466  
 ベートーヴェン/交響曲第9番二短調「合唱付き」

大ホール  
 公演日/2010年1月24日(日) 開場/13:00 開演/14:00  
 入場料(全席指定・税込)  
 S席:4,500円 A席:3,500円 B席:2,500円 学生:1,500円(S席以外)  
 ※未就学児入場不可



**10/18 日曜日** **秋元順子コンサートツアー2009・秋~愛する人のために~**  
 大ホール  
 開場/16:30 開演/17:00  
 ●入場料(全席指定・税込) 均一/6,500円 ※未就学児入場不可  
 チケット好評発売中



※ロゼシアター主催公演のチケット購入方法については14ページをご覧ください。  
 ※表示価格は全て消費税が含まれております。



# ふじ少年少女芸術劇場

## 小中学生招待コンサート

(中学生：16校2500名参加 / 小学生：27校2592名参加)

富士市文化振興財団が平成4年に設立して早々に取り組んだこの事業は、富士市の全中学2年生と全小学6年生をロゼシアターに招待し、「良質な音楽を鑑賞する機会」を提供するものです。

中学2年生は、日本でも指折りのオーケストラ、新日本フィルハーモニー交響楽団の演奏で、本格的なクラシックコンサートを体験。短い解説が入りますが、一般的な公演に近い内容です。また今回は特別に生徒の質問に、指揮者の金洪才氏が答えてくださいました。(※1)一方小学6年生は、静岡交響楽団の演奏で、人気の楽器紹介、指揮者体験コーナーなどを盛り込んだ、クラシックを充分に楽しめる内容です。

約60分という短い公演時間に、音楽を通して「何か」を感じてもらいたいと、演奏者や関係者は願っています。体全体で感じた大音量・糸乱れぬ演奏者の動きなど、感じるものや感じ方は千差万別ですが、それが感動や喜び、刺激となつて感性豊かな人間形成に役立つと信じてこの事業を継続しています。小学生招待コンサートで司会を務める地元出身の小澤篤氏も同じ想いを持つひとりです。(※2)氏の軽妙なトークに子供たちは目を輝かせて聞いています。また、5年前から空席の有効活用として、保護者の皆さんに手頃な値段でご覧いただいています。(※3)生徒を引率する先生・学校関係の方々、学校とロゼシアター間を安全に送迎する富士急トラベル(株)をはじめ、多くの方々の理解と協力のもとこの事業は実施できるのです。「小中学生招待コンサート」に来場した子供たちが、いつでもロゼシアターへ戻つて「何か」を感じることができるよう、財団はこれからも良い環境を整えるべく力を尽くしていきます。



### 小澤篤氏インタビュー

招待コンサートのような主旨の公演をどう思いますか？  
多感な小学生の時期にクラシックの生演奏に接する機会はとても重要だと思います。音楽だけでなく美術や自然にも触れさせてあげてほしいと思います。中でもクラシック音楽はバツハから数えても300年の歴史を誇る芸術です。面白くないわけがないじゃないですか!!



(※2)

クラシック離れが懸念される今、どうすればいいのでしょうか？

「クラシック」学問」という考えがクラシック離れを引き起こしているのではないのでしょうか。クラシックは「学問」ではなく「歴史的エンタテイメント」であり、それは「エンタテイメント」という名前の「人を楽しませる文化」なのです。「その当時の最新音楽」は歴史の積み重ねにより「過去のエンタテイメントのストック」となり、現在、様々な時代のいろいろな作曲家の作品からセレクトできるようなりました。客席に座ったまま時間旅行と世界旅行が同時にできるのです。とても贅沢で、らくちんな旅行です(笑)。コンサートに足を運ぶうちに自分の好きなものと嫌いなものがわかってきます。もうそれは「クラシックファン」の入り口にいる証拠です。

小澤さんのクラシックの楽しみ方、好きなところは何ですか？

もともとオーケストラの打楽器奏者だったこともあって打楽器が派手に活躍する曲は好きです。静岡交響楽団の解説者の仕事をやらせていただいて、曲のバックグラウンドもそのつと調べますが、作曲家ごと、また作品・曲ごとに面白いドラマがあります。そんなことも知るようになると興味も感動もひとしおです。

### 保護者の皆さんの感想

(※3)

○地方でプロのオケを聴く機会はあまりないので、子供たちにとつて、とても貴重なコンサートだと思います。これからも続けて欲しいです。

○子供が6歳の時に鑑賞し、短い時間でしたがとても楽しめました。今日も癒しを求めて参加です。低価格で子供とともに聴く機会を作っていただきうれしいです。

○小さい時に本物に接することは、どんな知識より大切なことだと思います。音楽だけでなく演劇もオペラも見せてあげたい。日本の未来のために税金を投資してほしい。

## 中学生から寄せられた質問と回答(※1)

■吉原第二中学校 / 須田珠梨さん 原優奈さん

Q 曲の表現の中で多くの人の気持ちを合わせるにはどのようなことをされていますか？

A 指揮者の指揮が演奏より早くふつていますが指揮棒のどこで合せていますか？個人練習、パート練習、合奏のつながらりの中で短時間でうまくなる練習の工夫があったら教えてください。

A 演奏より早く振る場合や、指揮棒のどこで合せているかなど、演奏曲目でいろいろなケースによつて変わってきます。一言で言うのはとても難しいですが、指揮者はオーケストラの中の皆さんの奏者をつまとめて最良の音楽をひきだしていく役目があるので、技術的な事だけでなく、その人の人間性も非常に大切な指揮者の要素だと思えます。人間は常に学び成長していくものなので、短時間でうまくいくことだけではなく、ぜひ難しいことにもチャレンジしていくてください。

■元吉原中学校 / 高柳美希さん

Q 指揮者をやっていたよかったですか？

A オーケストラにかかわっていたよかったですか？  
A オーケストラの100人の異なる人たちと二階に、一つの音楽を、一緒に演奏する素晴らしさを感じた時です。

■富士南中学校の生徒の皆さん

Q ソロの音がマイクなしで、オーケストラの音量に負けないのはなぜか？

A 協奏曲は、ソロの楽器がよく聴こえるように作曲されているからです。ソロが目立つ部分、オーケストラが盛り上げる部分を聴き比べてみると、オーケストラがソロ楽器を決して遮らず、引き立てるように演奏しているのがわかります。また、オーケストラの編成も通常の交響楽的作品よりもやや小さい事が多いです。

Q ピアノコンチェルトの時のチューニングを知りたい。

A 通常のオーケストラのチューニングはオーボエが基準になりますが、ピアノ協奏曲の場合はピアノがチューニングの基準になります。それは、ピアノという楽器は演奏中に奏者が音程を調整することができないという理由から、オーケストラの音程をピアノに合わせている必要があるからです。

■岩松中学校 / シュンさん

Q 個人練習時間は平均どれくらいですか？

A 個人個人でそれぞれ練習時間は異なりますが、オーケストラの場合、本番のコンサートの前には何日かのリハーサルを行います。また、通常はコンサートの直前に、ゲネプロと呼ばれるリハーサルも行います。オーケストラの活動が忙しいときは、なかなか個人の練習時間がとれない事もあります。

■田子浦中学校 / 松山裕矢さん

Q 練習はどこでどんなふうに、どれくらいやっていますか？

A 練習は、それぞれの奏者によつて異なりますが、練習することが習慣になつているので、生活の一部として欠かさずに時間を取るようにしています。

Q 年間コンサートはどれくらいやっていますか？

A オーケストラの公演は年間120公演ほどあります。その合間に、室内楽やソロの仕事などで演奏しています。奏者によっては、大学などで教えている人もいます。

Q メンデルスゾーンはどのような人だったのですか。今日の曲のほかに私たちが知っている曲はありますか。\*公演当日、メンデルスゾーンの序曲「フィンガルの洞窟」を演奏しました。

A メンデルスゾーンは非常に才能にめぐまれた作曲家でしたが、若くして亡くなりました。長生きしたら、もっと素晴らしい音楽を作曲できたのに、と思います。彼の残した作品はどれも音楽史上に燦然と輝く素晴らしいものばかりです。有名な曲はヴァイオリン協奏曲や八重奏曲、シエイクスピアが原作の「真夏の夜の夢」など。後の作曲家にも大きな影響を与えました。ぜひ、他の曲も聴いてみてください。

Q ヴァイオリンで一番高いものはいくらぐらいですか？

A ストラディバリウスは4億円で落札されたものもあるそうです。



# 第九

THE STAGESIDE STORY

## 合唱練習 「ビギナークラス」始動

来年1月に開催される「2010 小林研一郎 第九演奏会」に向け合唱練習「ビギナークラス」が7月13日(月)からスタートした。



合唱団名は「富士ロゼシアター合唱団」、平成15年に開催された「荘厳ミサ曲」から実に6年ぶりの再結成となる。市民を中心とした参加者は10~70代までで200人近くにのぼり、合唱経験のない初心者から現役合唱団員、また第九経験50回以上のベテランまで様々である。中でも目立つのは最年少の大村真敬さん。なんと声楽を学んでいる現役高校生だ。今回の参加に当たって「ドイツ語の曲や、合唱に参加するのはどちらも初めて。ふだん勉強している事がどこまで出せるか、自分の可能性を知る機会にしたい。」と意欲を話してくれた。

ビギナークラスの開講は、基礎練習を主体とする予定で企画したのだが、希望者は初心者に留まらずその半数以上が参加となり、公演への関心の高さと成功に向けての意気込みが感じられる素晴らしい船出となった。初回の練習は、発声練習を中心に行われた。合唱指揮の富澤氏は、ユーモアを交えながらも丁寧に、ふだんの声の聞こえ方の違いを例にあげ、合唱にふさわしい発声法を指導した。以降、地元指導者のもと、さらなるステップアップを求めて実践的な練習が続けられた。聞きなれないドイツ語、見慣れない発音記号、週1回に2時間程度の練習にもかかわらず、回を重ねるたびに美しいハーモニーになっていくのは影ながらの努力の賜物だろう。そして、それ以上に高みを目指す彼らの希望もあり、4回目の練習からは練習時間以外の補講も開始された。

全8回に渡るビギナークラスを終えたあと、10月19日に改めて「富士ロゼシアター合唱団」の結団式を迎え、レギュラークラスと合流する。そこで彼らの成果が逃げられるとともに、最終目標に向けての再スタートを迎えることになる。

合唱指揮紹介  
**富澤 裕**  
(とみざわ ゆたか)



東京声楽音楽学校卒業。同校、オペラ研究科修了。作曲を西崎嘉太郎・青島広志の各氏に、指揮を野口政男・小林研一郎の各氏に師事。

1995年、沖縄日伊オペラによるオペラ「阿麻和利」(新恒王敏作曲)の初演を指揮。以来、合唱やオペラの指揮者として活躍している。作品は、合唱曲、オペラなどの声楽曲が中心だが、オーケストラ曲や室内楽曲も発表しており、様々なオーケストラで編曲を行っている。1990年より2001年まで、母校の講師として後進の指導に当たる他、日本オペラ振興会オペラ歌手育成部の講師(音楽理論)も勤めた。

東京フロイデ(高齢協)合唱団常任指揮者。東京コンサート・シンガーズ、アンサンブル・ボエム、成城大学合唱団、コールドアーツ、混声合唱団「羅敷」指揮者。多摩シティオペラ音楽監督。

### 2010 小林研一郎 第九演奏会

プログラム  
モーツァルト/ピアノ協奏曲第20番ニ短調K.466  
ベートーヴェン/交響曲第9番ニ短調「合唱付き」

指揮 小林研一郎  
独奏・独唱 ピアノ 小林 亜矢乃  
ソプラノ 岩下 晶子  
アルト 清水 華澄  
テノール 錦 織 健  
バリトン 初鹿野 剛  
管弦楽 富士フィルハーモニー管弦楽団  
合唱団 富士ロゼシアター合唱団(公募)  
合唱指揮 富澤 裕



2010年1月24日(日) 開場13:00 開演14:00  
富士市文化会館ロゼシアター 大ホール

入場料(全席指定・税込)  
S席4,500円/A席3,500円/B席2,500円/学生1,500円(S席以外)

チケット発売日  
ロゼ会員 10月10日(土)9:00~ / 一般 10月11日(日)9:00~

主催  
財団法人富士市文化振興財団/富士フィルハーモニー管弦楽団

お問合せ先  
ロゼ・チケットセンター ☎0545-60-2500(9:00~20:00) <http://rose-theatre.jp/>



## 第24回国民文化祭・しずおか2009 IN 富士 ふじのくに 高まる広がる 文化の波

2009年10月24日(土)~11月8日(日)

[第24回国民文化祭富士市実行委員会] TEL.0545-55-2874 FAX.0545-53-0789

### かぐや姫フェスティバル

#### シンポジウム

日時 11月7日(土) 13:00~  
会場 ロゼシアター 小ホール ※要整理券

- ①手紙文コンクール表彰式
- ②現代人の考えるかぐや姫像(里中 満智子・杉山 直)
- ③杉山 直の朗読
- ④かぐや姫ファッションコンテスト~私の想うかぐや姫~(審査員/桂 由美)

#### 手紙文コンクール

日時 11月3日(火)(祝日)~8日(日)  
会場 ロゼシアター 展示室

- ①富士市のかぐや姫物語を再現(展示)
- ②全国から、かぐや姫に宛てた手紙文を募集  
入賞者表彰(表彰式は11月7日(土)小ホールにて)



マスコットキャラクター「ふじっぴー」

### ミュージカル「かぐや姫の願いごと」

日時 ①11月7日(土) 18:30~20:00 ②11月8日(日) 13:30~15:00  
会場 ロゼシアター 中ホール 入場料 1,000円 全席自由

### 紙のアートフェスティバル

日時 11月3日(火)(祝日)~8日(日)  
10:00~17:00  
会場 富士市産業交流展示場(ふじさんめっせ)

- ①紙(ダンボール等)のオリジナルアート作品の展示
- ②ワークショップ(光武利将)
- ③ギャラリートーク
- ④招待作品展・紙わざ大賞歴代作品展示
- ⑤オープニング(鬼太鼓座等の出演)
- ⑥旗やダンボールを使ったワークショップ  
※10月31日(土)・ホール富士にて作品制作の見学及びワークショップを行います。

### 美術展「写真」

日時 10月24日(土)~11月1日(日)  
10:00~19:00  
(最終日は17:00まで)  
会場 ロゼシアター 展示室

- ①作品展
- ②田沼武能講演会  
交流会(300円・飲み物付)  
表彰式(10月31日(土)レセプションホールにて)
- ③ギャラリートーク(10月31日(土)展示室にて)

### 出版・マンガフェスティバル

日時 10月30日(金)~11月3日(火)(祝日) 会場 富士川ふれあいホール・富士川楽座

- ①11月1日(日)14:00  
ちばてつやトークショー・サイン会※要整理券
- ②週刊少年マガジン創刊50周年記念パネル展
- ③創作マンガ批評会(募集)
- ④立ち読みコーナー
- ⑤11月3日(火)(祝日) 11:00 14:00  
それいけ!アンパンマンショー※要整理券
- ⑥子どもマンガ教室(募集)
- ⑦キャラクターグッズ販売(富士川楽座)

# Information from ROSÉ THEATRE

ロゼシアターからのお知らせ

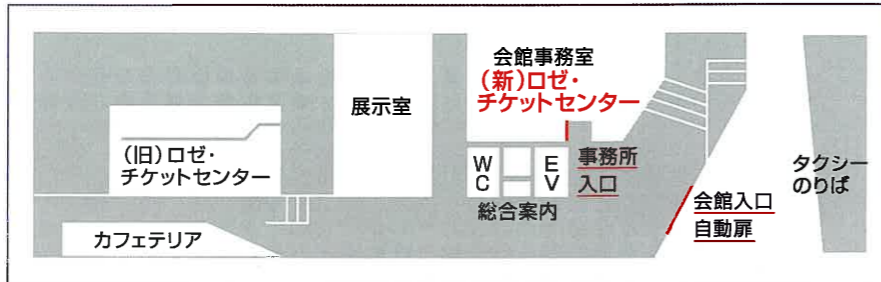
## ロゼ・チケットセンター移転のお知らせ

平成21年2月20日(金)より、チケットセンターが移転となりました。それに伴い営業時間も延長となりました。

移転場所  
ロゼシアター1階  
会館事務室内

営業時間  
9:00~20:00

お間違いのないようにご注意ください。



### ロゼシアター主催公演のチケット購入方法

- ロゼ・チケットセンターで直接購入 (9:00~20:00)  
ロゼシアター1階会館事務室内のロゼ・チケットセンターへどうぞ。座席表を見て空席の中から好きな席が選べます。
- ロゼ・チケットセンター電話受付で購入 (9:00~20:00)  
ロゼ・チケットセンターTEL.0545-60-2500にお電話でお申し込みのうえ、以下の方法でチケットをお受け取り下さい。  
【1】直接来館...ロゼ・チケットセンターでチケット代金とお引き換え下さい。  
【2】郵送...「チケット代金+チケット郵送料」を郵便振替でご入金いただき、ロゼ・チケットセンターでご入金確認でき次第チケットを郵送いたします。  
郵便振替口座:00840-0-130374 加入者名:ロゼ・チケットセンター
- インターネットで購入 <http://rose-theatre.jp/> 24時間受付  
ロゼシアターホームページにアクセス、チケット購入ページからお求め下さい。  
※チケットの引き換えはセブンイレブン、またはロゼ・チケットセンター
- 携帯サイトで購入 [http://rose-theatre.jp/mobile/top\\_mo.htm](http://rose-theatre.jp/mobile/top_mo.htm)  
ロゼシアターモバイルサイトにアクセス、チケット購入ページからお求め下さい。  
右記QRコードからもアクセスできます。  
※チケットの引き換えはセブンイレブン、またはロゼ・チケットセンター
- プレイガイドで直接購入※取り扱いのない公演もございます。  
■マルサン書店 沼津仲見世店 TEL.055-963-0350  
■ピアゴ 富士宮店 TEL.0544-24-6777 (代)



### ロゼシアター友の会「ロゼ・メンバーズクラブ」 会員制度変更のお知らせ

現在の有料会員制度「ロゼ・メンバーズクラブ」  
平成22年3月末日で廃止。

新制度「(仮称)ロゼ・フレンドシップ」  
平成21年10月1日より開始。

- 新制度では
- ◆入会料・会費は無料 ◆有効期間は入会日より1年間
  - ◆特別販売キャンペーン ◆DM発送
  - ◆平成22年度事業からの自主事業のインターネット先行販売(指定公演) ◆以上を予定しております。

また、平成21年度事業の会員特典はご利用できますが、入会金の差額返金はございません。新制度導入にご理解・ご協力をお願いいたします。

### レストランロゼのバイキング

昼 [60分] 11:00~14:30  
【料金】大人 1,575円、小学生 1,050円、幼児 525円

夜 [70分] 17:00~21:00  
【料金】大人 2,100円、小学生 1,050円、幼児 525円

〈お問合せ〉  
レストランロゼ 充実!!  
(ホテルグランド富士直営)  
ロゼシアター2階  
●お電話でのご予約も承ります。  
TEL.0545-60-2727

### ロゼシアター休館日のお知らせ

■11月16日(月)・17日(火) ■12月28日(月)午後から1月3日(日)

ロゼシアターホームページで情報を!! <http://rose-theatre.jp> ◆公演情報 ◆施設の空き状況 ◆交通情報など

プレゼントクイズ  
2010年1月24日(日)開催の  
「2010小林研一郎 第九演奏会」  
管弦楽は? [000000000000管弦楽団]

プレゼント1  
「2010小林研一郎 第九演奏会」  
2010年1月24日(日)  
公演チケット5組10名様

プレゼント2  
レストラン「ロゼ」御招待券 2組4名様

【応募方法】添付はがきに、住所、氏名、年齢、電話番号、性別、クイズの答え、希望するプレゼント名、本誌に対するご意見、ご感想等をお書きのうえ、50円切手を貼り郵送してください。(平成21年12月15日消印有効)  
なお、当選者はプレゼントの発送をもって発表にかえさせていただきます。  
※ご応募は一人様一通までとさせていただきます。  
同一氏名で二通以上ご応募の場合は、全て無効とさせていただきます。

編集後記

美術館に行ったら、画集の代わりに必ず絵葉書を買って帰ります。先日  
も久しぶりに行った美術館のショップで、大量に買い込んでしまいました。  
た。でも、ついさき見た本物の色合いとは似ても似つかない絵葉書の色。  
舞台も絵画も、生が一番なのは同じだな、としみじみ思いました。写真  
等ではどうしてもまね出来ない何か、自分の記憶でしか保ててきかないか  
ら、いいのですかね、やっぱり。  
(W)



フラッシュ

バック

# Flash Back

2009年5月▶7月 ロゼシアター主催(共催)事業をお客様のアンケートをもとにフラッシュバックしてみました。

## 5/9 林家いっ平 改メ 士 二代 林家三平 襲名披露公演

- 浅草や新宿に行ったような寄席が聞けてよかった!(60代女性)
- 主人の遺層のお祝いに子供からのプレゼントでした。2人で仲良く笑って来いとのこと。とっても嬉しい公演でした。(50代女性)
- 前回は聞きましたが、何回聞いてもいいものです。(60代男性)
- 大変楽しめました!口上は皆さんさすがのごあいさつ。(40代女性)



## 5/10 劇団四季ミュージカル 「ウェストサイド物語」



## 5/22 歌舞伎への誘い 講師:水落潔

- 歌舞伎というものを7月17日の公演を見るのが初めてになりますが、その前に今日のこの機会に参加でき、当日が楽しみになりました。(50代女性)
- 先生のお声も素晴らしい、聞きやすかったのでピギナーの私には勉強になりました。(50代女性)

## 5/31 2009MAY コンサート

- 若く、初々しい演奏家たちの姿に、耳だけでなく目でも楽しませてもらいました。(40代女性)
- このコンサートに来て、自分のやりたいことが見つかったと思いました。(高校生女子)
- すごかったです!私もっと上手になれるよう頑張ります。(高校生女子)



## 6/7 爆笑!お笑いバトル2009 in 富士

- 伊勢丹の紙袋、生で見れて感動でした。(30代女性)
- 豪華でお得なお笑いバトル最高です!(20代女性)
- ずっと笑っぱなしでした!元気をもらって明日からまた頑張れそうです。(20代女性)
- 子供に誘われてきました。楽しかったです。(50代男性)



## 6/16 オペラ「ドン・ジョバンニ」 プレセミナー 講師:杉本長史

- 発音もわかり、スコアをみながら丁寧な解説でした。(40代女性)
- これで言葉がわからなくてもストーリーを追っていけると思いました。本公演を見たいくなりました。(20代女性)

## 7/17 松竹大歌舞伎

- 2時間飽きることなく魅入りました。熱演に感激。(60代男性)
- とても華やか!娘も興味津々に見ていました!(40代女性)
- 年配の方がおしゃれをしていらっしゃるのが新鮮で楽しかったです。(50代女性)
- 初めて歌舞伎を見ましたが、自分の持っていたイメージと違い、とても愉快で、その中にも感動があり、すごく面白いものだと思います。(高校生男子)

